

---

# 新聞折込に関するアンケート

## - 調査結果【東海版】 -

2020年12月

# 折込チラシ閲覧状況

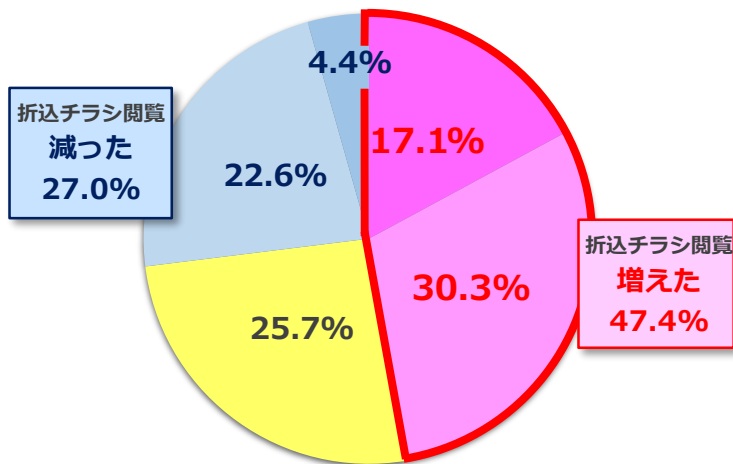
2020年1回目の緊急事態宣言後、折込チラシを閲覧する機会が増えた読者は半数弱の47.4%。

## ■折込チラシ閲覧状況

Q. 今年4月、5月の緊急事態宣言期間中と比較して、折込チラシをよくご覧になりますか。【SA】

東海地区 (n=456)

■ そう思う ■ ややそう思う ■ 変わらない  
■ あまりそう思わない ■ そう思わない

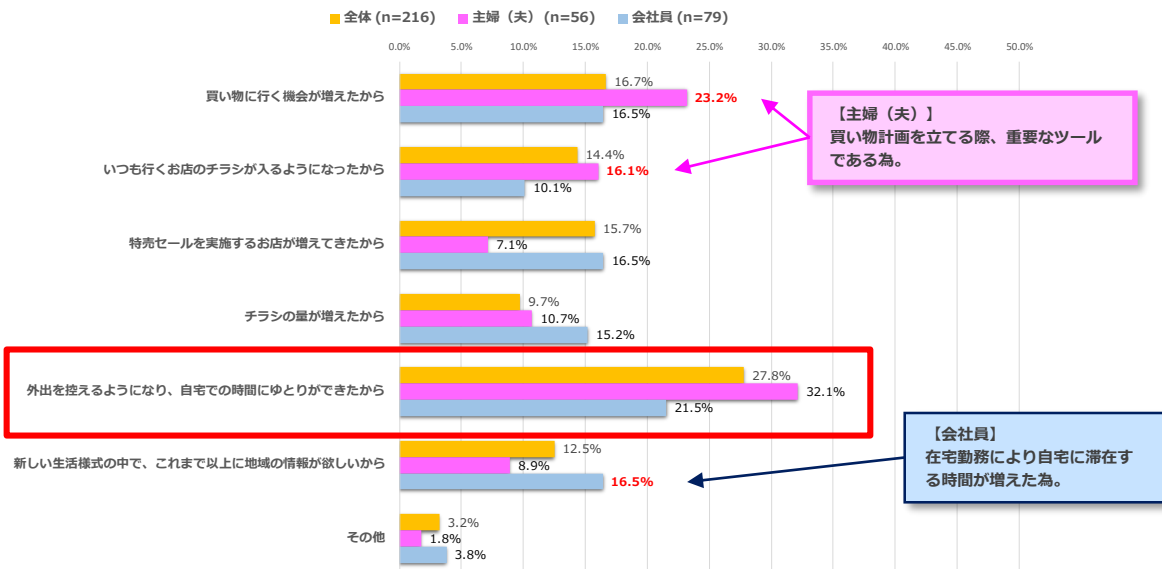


「外出を控えるようになり、自宅での時間にゆとりができたから」という理由で、折込チラシ閲覧が増えている読者が全体では最多。「買い物に行く機会が増えたから」「いつも行くお店のチラシが入るようになったから」は、主婦（夫）の回答の中で多い。一方で「依然としていつも行くお店のチラシが入らないから」という理由で、折込チラシ閲覧が減っている読者が2番目に多く、特に主婦（夫）は買い物計画を立てる際、折込チラシを参考に行っているケースが多い為、閲覧頻度に影響を与えている。

## ■折込チラシ閲覧状況【増加理由】

【前設問で「そう思う」「ややそう思う」とお答え頂いた方】  
折込チラシをご覧になる時間が増えた理由は何ですか。【SA】

東海地区



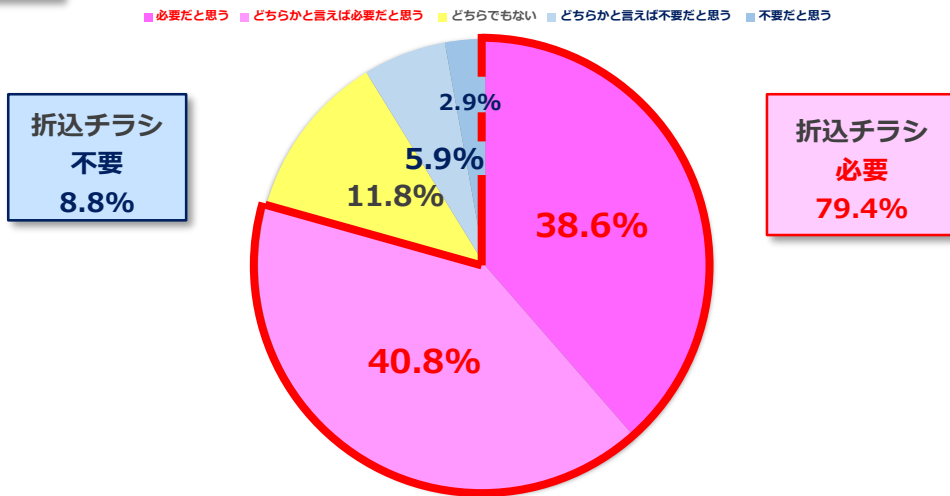
# 折込チラシの必要性・参考にしているメディア

緊急事態宣言下での広告自粛を経てなお、**折込チラシが必要**と感じている読者は**79.4%**。  
多くの読者が折込チラシの必要性を感じている。

## ■折込チラシの必要性

Q. 緊急事態宣言下では多くの企業が広告を自粛し、とくにスーパーなどの折込チラシも大きく減りました。そのような時期を経て、今現在折込チラシの必要性をどれくらい感じていますか。【SA】

東海地区 (n=456)



「折込チラシ」が最も多く、**全体の8割強**を占める。

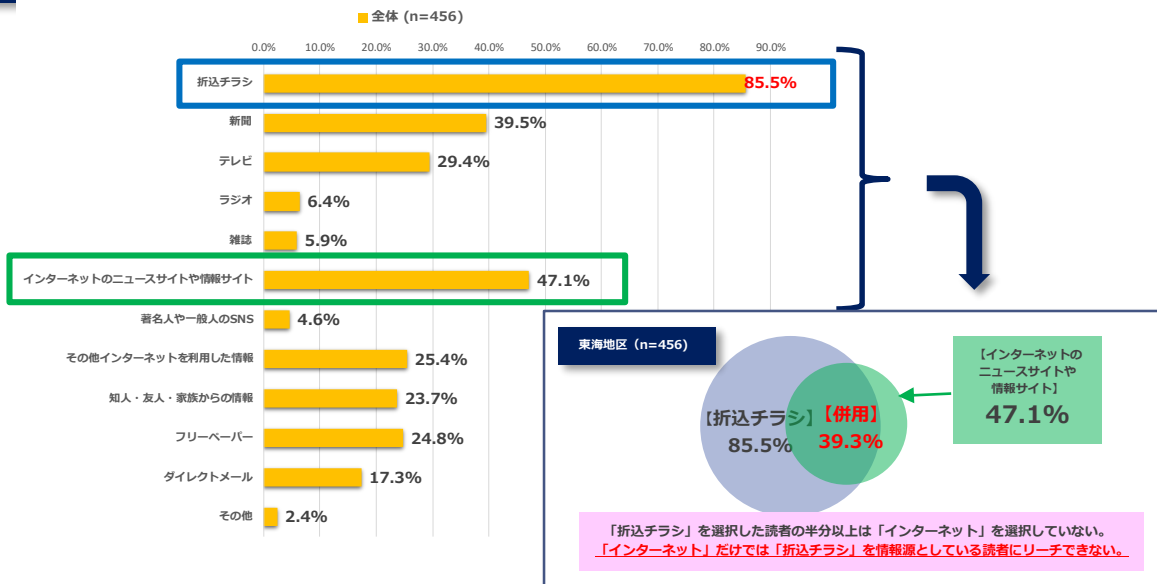
「インターネット」を選択した読者の8割以上は、「折込チラシ」も選択。

一方で「折込チラシ」を情報源としている読者の多くには「インターネット」だけではリーチできないことも明らかに。

## ■参考しているメディア

Q. 現在、地域のお店やサービスの情報を知るにはどんなメディアを参考にしていますか。【MA】

東海地区

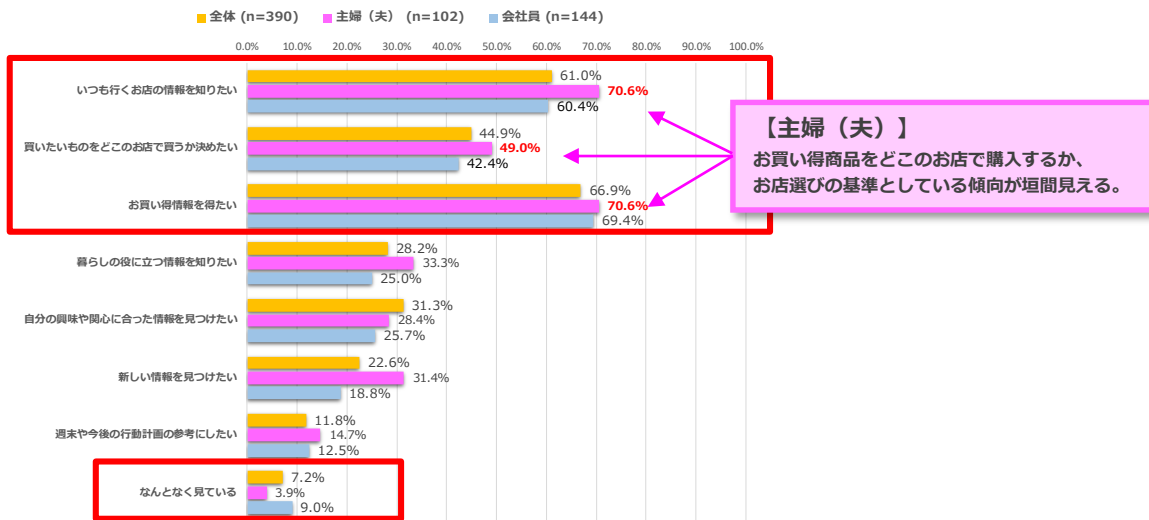


# 折込チラシ閲覧時のマインド・きっかけにした行動【折込チラシ・ネット広告】

「なんとなく見ている」を選択した読者はごく少数で、「**お買い得情報を得たい**」が全体の7割弱を占める。折込チラシを見る時点ですでに**買い物スイッチがON**になっており、買い物行動に繋がる要因となっている。

■ 参考しているメディア【折込チラシ】  
 【前設問で「折込チラシ」を選択頂いた方】  
 折込チラシをご覧になる時、どんな気持ちですか。【MA】

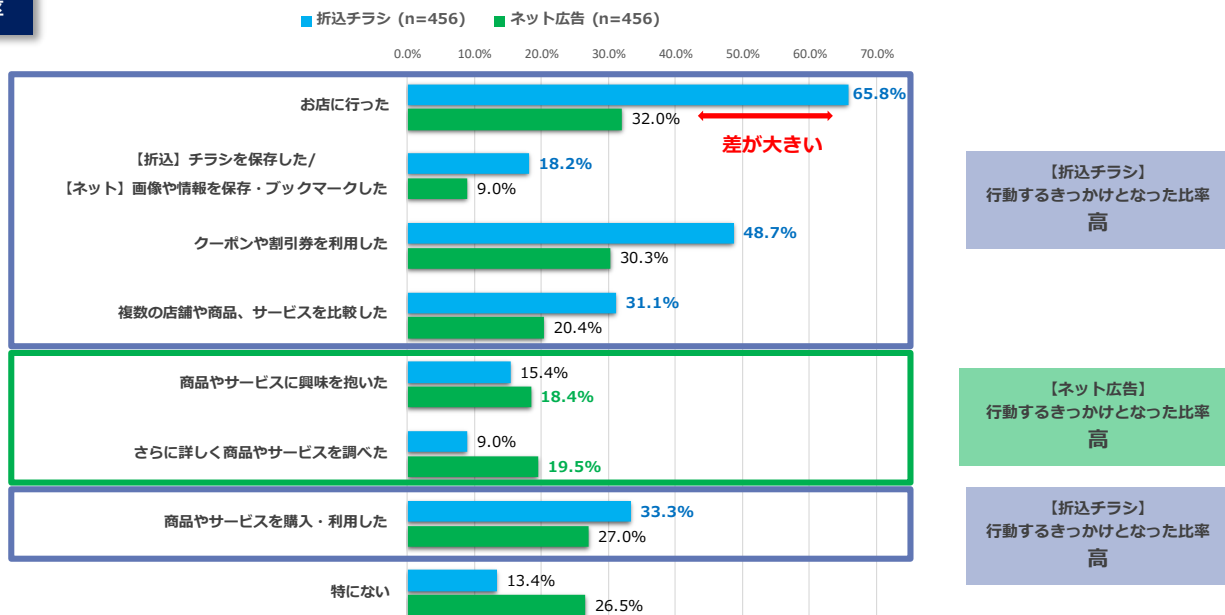
東海地区



【興味を抱いた】【詳しく調べた】以外は、「折込チラシ」が「ネット広告」を上回る結果に。特に【お店に行った】はネット広告との差が大きく、「折込チラシ」が**来店促進に貢献**していることがわかる。

■ きっかけにした行動【折込チラシ・ネット広告】  
 Q. 直近3ヶ月の間に、折込チラシがきっかけでどんな行動を起こしましたか。【MA】  
 Q. 直近3ヶ月の間に、ネット広告がきっかけでどんな行動を起こしましたか。【MA】

東海地区



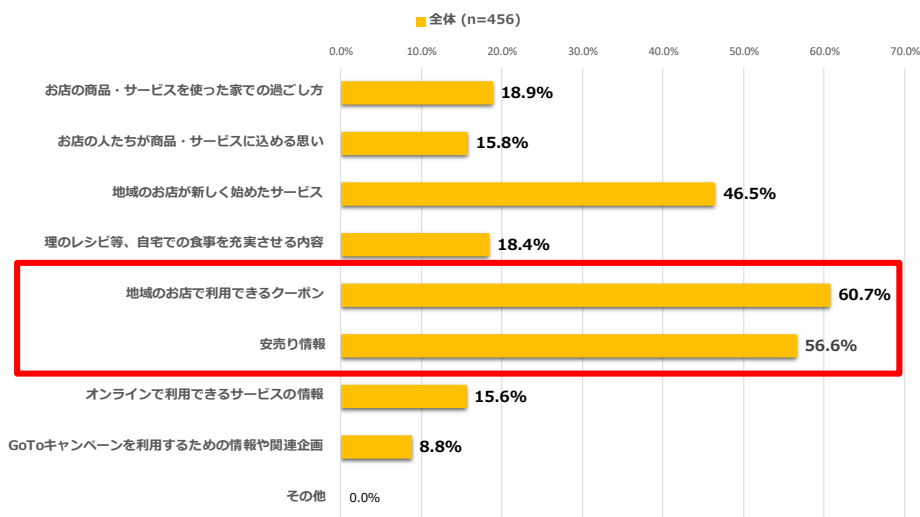
# 折込チラシへの期待

「地域のお店で利用できるクーポン」が最も多く、全体の約6割、安売り情報や地域の新しく始まったサービス等を求めているといった声も多く、地域のお得な情報を折込チラシに求めていることがわかる。

## ■折込チラシへの期待

Q. 折込チラシに対して、今後どのような内容を期待していますか。【MA】

東海地区



## 調査概要

- 調査目的：新型コロナウイルスの影響により自宅で過ごす時間が増えた中、今後折込広告を通じて新聞購読者に有益な情報をご提供する為。
- 調査対象：朝日新聞購読者
- 調査地域：東海
- 回収サンプル数：東海地区（愛知県・三重県・岐阜県）456件
- 調査手法：インターネット調査（朝日IDサイト内）
- 実施期間：2020年11月18日（水） - 11月19日（木）
- 調査機関：朝日新聞社

### 【転載・引用に関する注意事項】

以下の行為はご遠慮ください。

- ・本レポートの一部または全部を改変すること
- ・出所を明記せずに転載・引用を行うこと

※転載・引用されたことにより、利用者または第三者に損害その他トラブルが発生した場合、当社は一切その責任を負いません。

※この利用ルールは、著作権法上認められている引用などの利用について、制限するものではありません。